

宇都宮短期大学 音楽科 DTM専攻コース 新設

近年DTMソフトの進化によりプロだけでなくアマチュアでも
高品質な音楽制作が可能になりました。
インターネットを通じて自身の楽曲を公開し、
人気を集めるアーティストも増えています。
DTMは、音楽制作の可能性を広げ、
多様な才能が開花する場となっています。



活躍の分野
サウンドデザイナー・フォーリーアーティスト
動画クリエイター (YouTuberほか)
ゲーム制作会社
番組制作会社
映画制作会社
MAスタジオ など

デジタル機器や配信の時代に対応する新専攻「DTM専攻コース」を新設。
音楽理論や器楽実技に加えて、作曲・編曲・録音、音源制作や映像編集を学べる総合的なカリキュラムで編成します。
コンピューターを活用した作品制作を中心に、クラシックからポピュラーまで、
学生一人ひとりの興味に合わせたレッスンや授業でクリエイティブなスキルを身につけることができます。
学内外のイベントを通じて実践的な経験を積み、卒業後は作曲家やサウンドデザイナー、
映像音楽制作など、さまざまな分野で活躍する人材を目指します。

DTM専攻コース 講師一覧



渡辺 雄司 先生



菊地 由起子 先生



中島 望 先生



木滑 友子 先生

DTMについてのQ&A

Q1 なぜDTMが注目されているの？



注目されている理由は、大きく3つあります。



- ① 手軽さ パソコンやスマホで誰でも簡単に音楽制作ができる。
 - ② 活躍の場 有名アーティストもDTMを活用し、SNSなどで発信しやすい。
 - ③ 技術の進化 AIや最新技術で、より本格的な音楽が作れるようになった。
- DTMは多くの人にとって身近で魅力的な音楽制作ツールになっているんです。

Q2 DTMって具体的に何をやるの？



DTM(DeskTop Music)は、パソコンを使って音楽を制作することです。作曲、編曲、演奏、録音、ミックスなど、音楽制作のあらゆる工程をパソコンで行います。

Q3 DTMではどんなことを学ぶの？



音楽理論、作曲・編曲の基礎、DAWソフトの操作、レコーディング・ミックスの技術、サウンドデザインなど、音楽制作に必要な知識と技術を幅広く学びます。

Q4 楽器の経験がなくても大丈夫ですか？



楽器経験は必須ではありません。初心者でも基礎から学べるカリキュラムを用意しています。ただし、楽器経験があるとよりスムーズに学習を進められるでしょう。

Q5 将来はどんな進路があるの？



作曲家、編曲家、サウンドクリエイター、レコーディングエンジニア、ゲーム音楽クリエイター、映像音楽クリエイターなどの分野で活躍できます。

Q6 宇都宮短期大学でDTMを学ぶメリットは？



DTMでは作曲や編曲の知識が重要ですが、短大では専門の先生から音楽理論をしっかりと学ぶことができます。

さらに、各楽器の特性を理解しながらアレンジを行うことで、よりプロフェッショナルな楽曲制作が可能になります。

① リアルな演奏表現の習得
各楽器の講師から直接指導を受け、生演奏のニュアンスをDTMに活かします。

② 生演奏と打ち込みの融合
実際の演奏を録音したり、アドバイスを受けて、より自然な音楽制作が可能です。

音楽の基本を理解しながら、よりプロフェッショナルな制作ができるんですね。



③ 音楽理論とアレンジの強化
各楽器の特性を理解し、実践的な作曲・編曲スキルを身につけられます。

④ コラボレーションの機会
バンドやアンサンブルを通じて、他のミュージシャンと共に作品を作る経験が得られる。

各楽器の音色の特性を知ることによって、制作の幅が広がるんですね。

